

**2020年 第33回全日本420級選手権大会
兼 全日本女子420級選手権大会
第6回全日本 U17 420級選手権大会
2021年 420級世界選手権、ヨーロッパ選手権大会 選考対象大会**



Race Committee からの事前展開事項

このドキュメントは、新型コロナウイルス感染防止、三密防止対策として、大会プリーフィングを短時間とするために事前展開するものです。同じ理由で、レース公示、帆走指示書、大会を管理する文書への質問は、大会webサイトで入手することが出来る書式を用いた事前送付を推奨します。事前送付された質問に対する回答は、大会webサイトに掲示されます。

■ **帆走指示書の補足説明（以下の文章の番号は、帆走指示書の項です）**

以下はいかなる規則も変更していません。またこのとおりとならなくても、艇からのプロテストの根拠とはなりません。

- 1.2 規則61.1(a)の2番目の文を以下と置き換える。
「その抗議がレース・エリアで関与したか、または目撃したインシデントに関わる場合、艇は最初の妥当な機会に目立つように"赤色旗"を掲示しなければならない。
➤ 赤色旗は各艇で準備してください。

2. 選手への通告

選手への通告は、レガッタ・オフィス東側に設置された公式掲示板に掲示される。
また大会webサイトに掲示される。ただし、webサイトへの掲示不備については、艇からの救済の根拠とはならない。
これは規則60.1(b)を変更している。
➤ 大会webサイトにはレース委員会、プロテスト委員会、テクニカル委員会の3つの公式掲示が設けられています。
右記QRコードより、大会webサイトにアクセスできますので、適宜確認してください。



6. レガッタ・フォーマット

- iii) [DP][NP]艇はレガッタ・オフィスで供与される、指定された色のフリート識別のカラーリボンをメインセールのピーク部に取付けなければならない。
➤ ファースト・フリート ゴールド・フリート ➤ 黄色のポリエチレン製のテープ
➤ セカンド・フリート シルバー・フリート ➤ 赤色のポリエチレン製のテープ

10. マーク

- 10.1 マーク1、マーク2、マーク3sおよび3p、マーク4sおよび4pは、オレンジ色の円錐形パイとする。
➤ 全高2.0mのエアースタイルパイです。
10.3 フィニッシュ・アウトターは、円筒形パイとする。
➤ 全高1.5mのパイです。
10.4 指示12に規定される新しいマークは、緑色の円錐形パイである。
➤ 指示10.1のマークに緑色のカバーで覆った、全高2.0mのエアースタイルパイです。

22. 運営艇

- 以下の運営艇を使用します。

所属	役割	艇名	艇仕様
レース委員会	信号艇	浦風	Hard Boat
	スタート・ピン/4マーク艇	グランパス	Rib
	1マーク艇	SWC	Rib
	2マーク艇	恵風	Rib
	3マーク艇	ノロ IV	Hard Boat
	フィニッシュ艇	あゆち	Hard Boat
プロテスト委員会	ジュリー1	モリゾー	Rib
	ジュリー2	丸玉丸	Rib
セーフティ	レスキュー1	オリーブ	Rib
	レスキュー2	VICKY	Rib
大会委員会	メディア	織機 V	Rib

23. 支援艇

- 23.1 [DP][NP] 支援艇は、出艇前にレガッタ・オフィスに用意された支援艇出艇申告書にサインするとともに、傍受専用無線の貸与を受けなければならない。支援艇は、海上では常時無線を傍受していなければならない。貸与された無線は、自然劣化を除き、貸与された状態を保全しなければならない。貸与する無線機は傍受専用で、レース委員会からの救助要請時を除き、発信してはならない。
23.6 全ての支援艇に対する救助活動の要請は、レース委員会艇に「グリーン旗」の掲揚と共に、レース委員会信号艇からの一斉通信にて通告する。この要請があった場合、支援艇はレースをしているエリアを含む全てのエリアにおいて、危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。この場合、指示23.5の前段は適用されない。
ただし、支援艇は艇に対して救助活動を除いた援助を与えてはならない。
➤ 無線機の取り扱い、救助の協力については、別途展開の『支援艇ガイド』を参照下さい。

■ **SP：レース委員会が審問無しに課す標準ペナルティー**

以下は公式掲示板に掲示されています。

- 18.2 [DP][SP]選手は、出艇前の予告信号予定時刻の80分前から20分前までの間に、Googleフォームに用意された出艇申告に関わる事項を入力し、送信しなければならない。また、帰着後は、Googleフォームに用意された帰着申告に関わる事項を入力し、送信しなければならない。その日のレース終了後は、遅くとも抗議締切時刻までに、帰着申告に関わる事項を入力し、送信しなければならない。
➤ 指示18.2の1回目の違反に対して、警告を与える。警告は大会webサイトにある公式掲示に掲示される。
2回目の違反に対して、出艇申告の違反は直後のレースに+5点を加点し、帰着申告の違反は直前のレースに+5点を加点する。
ただし、艇のレース得点は失格(DSQ)より悪くなることはない。